

【日本医科大学付属病院 がん化学療法レジメン】

《無断転載禁止》

レジメン番号： GAST-130

対象疾患	レジメン名称	コース期間	総コース数	適応	催吐リスク	根拠
HER2陽性 胃がん	Tmab+SP (Trastuzumab +S-1/CDDP)	21日間	規定なし	<input checked="" type="checkbox"/> 進行/再発 <input type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input type="checkbox"/> 放射線併用化学療法 <input type="checkbox"/> その他	高	Br J Cancer 110: 1163-8, 2014 Cancer Chemother Pharmacol 76: 397-408, 2015

	薬品名	投与量	投与経路	投与時間	Day																				
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
①	トラスツズマブ 生理食塩液	8mg/kg 250mL	点滴静注	初回 90分	↓																				
	トラスツズマブ 生理食塩液	6mg/kg 100mL	点滴静注	2回目以降 30分																					
②	デキサート アロキシ 生理食塩液	9.9mg 0.75mg 50mL	点滴静注	15分	↓																				
③	硫酸Mg フィジオ70	8mL 500mL	点滴静注	60分	↓																				
④	マンニトール	300mL	点滴静注	60分	↓																				
⑤	シスプラチン 生理食塩液	60mg/m ² 250mL	点滴静注	60分	↓																				
⑥	フィジオ70	500mL	点滴静注	60分	↓																				
⑥	ティーエスワン	80mg/m ² /日	内服	1日2回に分けて 朝夕食後	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓	↓↓			

<注意事項/備考>

- ✓ 催吐リスク：高：NK1受容体拮抗薬+5HT3拮抗薬+DEX
- ✓ S-1投与量：BSA<1.25m²：80mg/day、1.25≤BSA≤1.5m²：100mg/day、BSA>1.5m²：120mg/day
- ✓ S-1：他のフッ化ピリミジン系薬剤と併用禁忌（前後7日間以上の間隔を空ける） / 空腹時の内服は避ける（抗腫瘍効果減弱の可能性）
- ✓ Tmab：初回のみ8mg/kgを90分かけて投与、2回目以降は6mg/kgを30分かけて投与
- ✓ 心障害（Tmab）：トラスツズマブ投与中は定期的な心エコー検査などを用いて心機能評価を
- ✓ インフュージョンリアクション（Tmab）：投与中/後に悪寒、発熱、呼吸困難などの症状が生じる可能性あり。状況に応じて抗ヒスタミン薬や解熱鎮痛薬などの投与を検討。